

平成 30 年度環境活動講座第 2 回「田んぼの生きもののウォッチング」

環境活動講座では、県内在住又は在勤の 18 歳以上の方を対象に、環境学習に関する様々な専門分野の講師による講義・実習・施設見学・現地実習を通して、地域での環境保全活動に必要な知識や技術を学びます。

第 2 回「田んぼの生きもののウォッチング」では、ネイチャーアーティストであり、自然保護団体「三翠会」で水辺に暮らす生きものの環境を守り、豊かにする活動をされている森上義孝先生、同じく三翠会で活動されている平岩宏司先生に講師をしていただき、田んぼの生きものを呼び戻すための活動の紹介や、魚道設置場所の見学と周辺水路の魚類調査の実習をしました。また、当センター職員の斎藤和久からは、田んぼに生息する水生生物の概説を紹介しました。

講座の様子と受講者の感想を紹介します。

【開催日・会場】

開催日時：平成 30 年 6 月 30 日(土) 10:00～15:30

会場：講義(午前) 環境科学センター 実習(午後) 小出川周辺(茅ヶ崎市)

【講座風景】



午前中の講義の様子



魚道の見学



田んぼ周辺の用水路や川での生きもの調査

【受講者の感想】

- ・ 近在であっても知る機会がなかった小出川周辺環境と生物の現状を体験できた。
- ・ 普段目にすることがない身近な生物を実際に見ることができたことがとても嬉しかった。
- ・ 田んぼと生きものの係わり合いがよくわかりました。
- ・ 県内の田んぼについて知ることができた。リバーウォッチングを川の講座でいつも使っているのも、イラストの作者に出会えた事が大変良かった。
- ・ フレーベル館のキンダーブックの絵を描いていらっしゃる方にお会いできるとは思いませんでした。驚いたとともに大変光栄です。ありがとうございました。